

第36回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

B.情報・交通

【HP 掲載No. B04】

発表No.	B04
タイトル	モビリティハブによる駅やAI オンデマンド交通利用者の行動変容 ～山梨県甲斐市における実証実験結果より～
所属・名前	株式会社日建設計総合研究所 今枝 秀二郎 株式会社日建設計総合研究所 本多 久美子 株式会社日建設計総合研究所 安藤 章
キーワード	① モビリティハブ ② 行動変容 ③ 人流データ
<p>山梨県甲斐市で、AI オンデマンド交通と既存公共交通である鉄道や路線バス・コミュニティバスとの乗換利便性を高めることを目的として、単なる交通の乗り継ぎスポットとしての役割だけではなく、時間消費や待合ができる拠点としての機能をもつモビリティハブを駅に設置する実証実験を実施した。</p> <p>設置前後のモビリティハブ設置エリアの人流データ・AI オンデマンド交通の利用状況比較により、芝生や椅子、テーブル、物販ブースの機能導入によって当該エリアの利用者数・滞在時間の増加や利用者属性・滞在場所に変化が生じることが分かった。さらにモビリティハブがある停留所を目的・経由地とするAI オンデマンド交通の利用数を実証期間前と比較して増加したことから、AI オンデマンド交通の利用促進にも効果があることが示唆された。本研究によって、今後のモビリティハブ設置に活用可能な知見が得られた。</p>	